

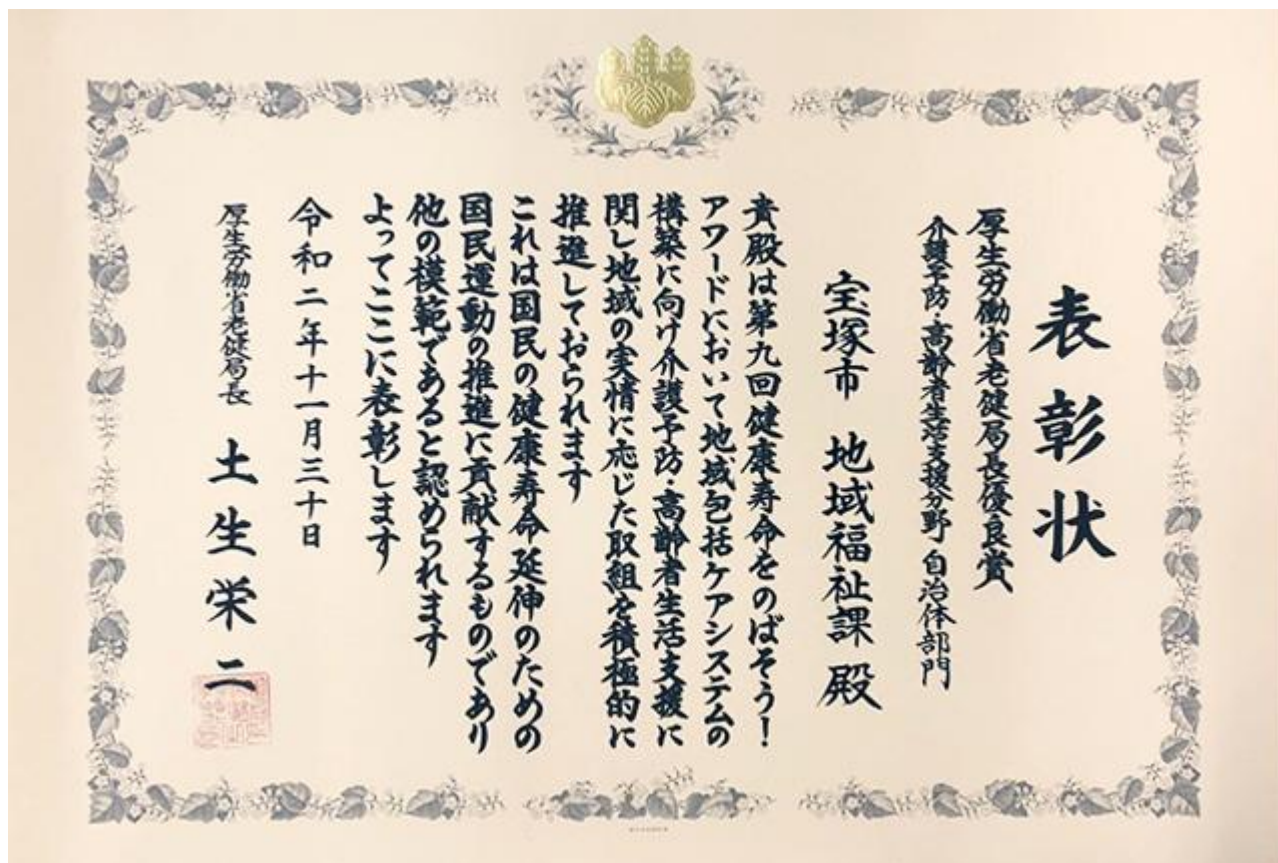
11月30日、大阪ガス エネルギー・文化研究所（CEL）の遠座俊明研究員が宝塚市と共創した「健康・生きがい就労トライアル」の取り組みが、厚生労働省「第9回健康寿命をのばそうアワード」老健局長優良賞、自治体部門で表彰されました。

この取り組みは、研究活動で培った知見を活かして提案した「80歳になっても無理なく、社会貢献を感じながら、短時間、健康のために働く仕組みづくり」を行うもので、宝塚市の進める“高齢者に優しいまちはみんなにやさしいまち”づくりの一環として採用されたものです。

仕事の内容は、介護事業所や保育所において専門職スタッフをサポートするもので、未経験高齢者でも挑戦しやすい3カ月間のトライアル体験となっています。求人難で大変な介護や保育の業界に高齢者がどれだけ集まるのか心配でしたが、昨年度は75人が参加され、トライアル終了後も8割の方が「生きることが充実する」と仕事を継続されています。

今年、宝塚市の施政方針に記載され、摂津市でも採用されたこの取り組みは、人手不足の介護や保育業界にも大変喜ばれるWin-Winの仕組みとして全国に広げるべきモデルであると評価され、今回表彰されました。

コロナ禍での外出自粛などによる高齢者の生活不活発化、心身の虚弱化の進行が危惧されています。今後は、ICT弱者やデジタル格差問題にも取り組み、高齢者もオンラインでつながれるよう、高齢者のためのスマホ講座を開設し、その講師役として高齢者の活躍の場を作っていく予定です。



表彰状

Interview

健康長寿に必要な「生きがい」づくりを支援します

健康だから活動できるのではなく、活動することによって健康になることが研究で分かっています。そんな中で、高齢者がいつまでも生きがいを持って働くにはどうすればいいのかという課題を感じ、縁卓会議で共有し、生まれたのが高齢者でも気軽に無理なくできる「健康・生きがい就労トライアル」です。これまで計75人の高齢者が参加しています。



健康・生きがい就労部会
大阪ガス(株)エネルギー・
文化研究所
おんざ としあき
遠座 俊明さん

就労トライアルについて語る遠座研究員

(「広報たからづか」12月号トピックス)

80歳くらいの元気高齢者が 未経験でも可能なケアサポーター

介護施設での仕事例 時間帯により、複数の仕事の組み合わせが可能

ホールスタッフ



食事の準備、 後片付け

配膳準備、配膳、下膳、
カートの返却、
食堂の清掃
など

入浴補助スタッフ



浴室の入浴準備、 後片付け

お湯はり、
リフト等の準備、
入浴衣類の準備、掃除
など

フロアスタッフ



居室フロアでの サービス

入居者見守り、配茶、
タオル・シーツ交換、
加湿器の定期清掃
など

様々なケアサポーターの仕事(例)

時間帯により、複数の仕事の組み合わせが可能

余暇活動 サポートスタッフ



リハビリ体操やレク レーションのお手伝い

職員の手伝いが主です
が、ご自分で判断できる
入居者の買い物外出の
付き添いも

ファシリティ スタッフ



車椅子等の点検整備、 清掃、消耗品の発注・ 納品管理等

簡単な修理、
日曜大工程度の作業

フロント スタッフ



事務所での受付、 電話対応等

訪問者への窓口・電話
対応、郵便物の受取り・
記録等
(担当者への取り次ぎ)



FM 宝塚での市民に向けた健康生きがい就労トライアル事業の紹介

【摂津市でも開始された取り組み】

令和2年度の摂津市市政運営の基本方針に
「摂津市健康・生きがい就労トライアルの創設」が記載されました。



介護事業所向け 健康・生きがい就労トライアル説明会の様子